

敬 仁

平成19年 1月25日発行
特別養護老人ホーム
(指定介護老人福祉施設)

溪 山 荘

発行人／櫻井 誓 行
編集人／敬仁編集委員



溪山	年頭にあたって
春秋	施設長 櫻井 誓 行

職員教育を徹底し、一層の資質向上に全力を挙げて取り組んでまいります。
市民の皆様、関係各位には今後ともご支援、ご叱正賜りますようお願い申し上げます。

謹んで新春のおよろこびを申し上げます。
旧年中は溪山荘の事業運営にご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年もまた変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。
本年は昨年とうってかわって穏やかな年明けとなりました。昨今、忌まわしい世事が続く中、この一年は、年明け同様穏やかな日々が続くように是非願いたいものです。
さて、当法人では、昨年より特養第2溪山荘の建設整備事業に着手いたしており、本年8月竣工の運びとなります。旧来の特養はどちらかと言えば寒村型であり、第2溪山荘は都市型といえます。駅前整備事業区域に隣接しますので、たとえ遠方から電車であられるご家族にとっても、下車後二分ほど歩けば到着しますので気軽に面会にこられると思います。また、入居者にとっても、面会のご家族と連れ立って付近ショッピングや散歩に行けるという楽しさも増えると思います。さらに、地域の人が自由に出入りできる地域交流ホールがありますので、お近くの人達がお気軽にお越しいただいて、互いの交流や入居者との交流が深まれば望外の喜びです。
このようにきわめて利便性の高い都市型特養・第2溪山荘になること間違いございません。
ただし、「仏作って魂入れず」という格言があるように、どんな優れた住環境や利便性の高い施設であっても、肝心の介護サービスがお粗末なものだったら何にもなりません。

●主な内容

溪山春秋	1頁
入居者から聞く	2頁
友愛訪問を終えて	2頁
みんなのアルバム	3頁
スナップ(あんなことこんなこと)	4頁
高齢者とケア(オムツゼロ作戦)	5頁
デイサービスセンタースナップ	5頁
情報公開について	6頁
ご協力ありがとうございました	6頁

●主な行事予定(1月～3月)

1月 6日(土)	新年会・米寿お祝い会
1月10日(水)	書初め大会
1月11日(木)	バイキングの日
1月17日(水)	映画会
1月20日(土)	誕生会(餅つき)・デイサービス営業日
1月24日(水)	敬仁鍋の日
2月 3日(土)	節分
2月 7日(水)	ふるさとの日行事
2月 8日(木)	映画会
2月17日(土)	誕生会・デイサービス営業日
2月21日(水)	バイキングの日
2月28日(水)	敬仁鍋
3月 7日(水)	映画会
3月 8日(木)	バイキングの日
3月14日(水)	敬仁鍋の日
3月17日(土)	デイサービス営業日
3月19日(月)	春の彼岸法要
3月24日(土)	迷演芸会
3月28日(水)	誕生会



入居者から聞く

ひだまり (ぽっかぽっか) 第33回

今回は、いつも元気いっぱい、竹内きよ子さんにお話を聞かせていただきました。

竹内きよ子さん

大正5年6月1日(90歳)



聞き手:介護職員 川嶋しおり

写真・個人情報は、ご本人・ご家族の了解を得て掲載しています。

川嶋介護職員：こんにちは
 竹内さん：はい！こんにちは
 川嶋介護職員：竹内さんは、溪山荘に入所されてもうすぐ3ヶ月になりますが、ここでの暮らしになれましたか？
 竹内さん：おう！！慣れた。(笑)
 川嶋介護職員：竹内さんの趣味・特技は何ですか？
 竹内さん：趣味はないけど、歌をうたうことが大好きや。
 川嶋介護職員：“歌”がお上手でいつも楽しく聞かせていただいております。
 竹内さん：そうか！！ありがとう。
 川嶋介護職員：一番好きな歌は何でしょうか？
 竹内さん：簡単なのが好きやな。「ぞうさん」とか
 川嶋介護職員：私もその歌知っていますよ。一緒に歌ってみますか。
 竹内さん：ぞうさん・・・ぞうさん
 川嶋介護職員：ぞうさん・・・ぞうさん(二人で歌っている)
 川嶋介護職員：これからも素敵な歌声をたくさん聞かせて下さいね。
 竹内さん：ハイ
 川嶋介護職員：きょうはお話をありがとうございました。これからもよろしく願います。
 竹内さん：いいえ、こちらこそ。どうぞよろしく願います。
 川嶋介護職員：はい、ありがとうございました。

「溪山荘」友愛訪問を終えて

9月29日、敦賀市松原小学校4年生のみなさん87名の方が溪山荘をお訪ね下さいました。みなさんの歌と踊りに、入居者の方々も一緒に手をたたき、涙ぐまれる方もいらっしゃいました。児童のみなさんから「友愛訪問を終えて」お手紙をいただきました。ご披露させていただきます。ありがとうございました。(いただきましたお手紙どおり、掲載いたしております。)

〇しせつほうもん

今日、けい山そうにいきました。おばあちゃんとおじいちゃんが、いっぱいいました。おどりをおどるときはずかしかったです。だけど、ちゃんとおどれたのでよかったです。おじいちゃんとおばあちゃんがよるこんでくれました。とてもうれしかったです。また行きたいです。 4年 磯部 滉君

〇けいざんそうへいって

おどりのときはちょっときんちょうしたけど、おじいちゃんやおばあちゃんがはくしゅをしてくれてうれしかったです。

また、けいざんそう行っておじいちゃんやおばあちゃんとふれあいたいです。 4年 大和田健斗君

〇9月29日、4年生全員で「けい山そう」をほうもんしました

一番印象に残った事は、やっぱり「ソーラン節」です。体育大会でもちゃんと出来たんだけど、それよりもっとちゃんとおどれた感じがしました。それは体育大会よりも、もっと近くにお客さんがいて、手びょうしをうてくれたり、かん声を上げてくれたりしたから、私たちはそれを受け、体育大会よりも、ちゃんと出来たんじゃないかなと思

いました。練習はうまく出来なかったけど、本番はうまく出来てよかったです。 4年 小林ほまれさん

〇けんざんそうへいって

けいざんそうで、よさこいソーラン節をおどったり、歌を歌ったりして楽しかったです。最後に、おじいちゃんやおばあちゃんとめいしこうかんをして、いっぱいふれあえてよかったです。 4年 平野 真緒さん

〇けいざんそうへいって

わたしのおどりは、最後から二番目だからまだだいじょうぶと思っていたら、あつというまに次になって、とつてもきんちょうしました。三組のクイズが終り、歌を歌いでしたら、おばあちゃんたちが泣いていました。つられて、泣きそうになりました。

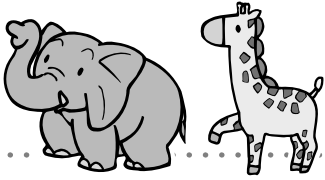
もう泣いている人もいました。とつても、いい思い出のこりました。 4年 福島ほのかさん

〇けいざんそうのおじいさん、おばあさんへ

おじいさん・おばあさんとあそんだ一日はとてもたのしかったです。めいしわたしをしたときにやさしくうけとつてくれたのでうれしかったです。一番たのしかったのは、ふれあいタイムです。いろいろなあそびをいっしょにしてたのしかったです。 4年 松木 真珠さん

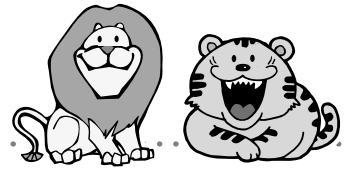
〇ろうじんホームで

ろうじんホームでは、おどりをおどりました。ちょっといつもとちがってせまくてだいじょうぶかなあときんちょうしました。でもとつてもしつかりおどれてわたしたちのおどりにかんでうしてない人もいてとつてもうれしかったです。いつかわたしたちもおじいちゃんおばあちゃんになって、こんなことをしてくれたらいいなあと思いました。とてもたのしかったです。 4年 三宅絵里加さん



みんなのアルバム

「いしかわ動物園」見物



「いしかわ動物園」でのスナップ、ゾウさん・キリンさん・ライオンさん・トラさん・クマさんなど猛獣にびっくり。でも、みんなかわいいですよ!!!



恒例の「たけふ菊人形」見物

10月11日、「たけふ菊人形」を見物に出かけました。見事の菊の前で記念写真。ニューOSKの踊りも堪能しました。



「なつかしのメロデー」を再現

11月18日、速演芸会「なつメロ歌謡祭」を開催、昭和の歌謡史で綴る一代絵巻に入居者のみなさんも“うっとり”一緒に口ずさみました。



出演者一同“勢揃い”



「かしまし娘」も出演“歌”に“ギター”にまさしく“速演奏”

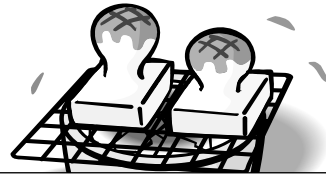


「家族の会」の方も友情出演“高校三年生”の熱唱に見物者一同“大拍手”



「御輿し」も出現“お祭りマンボ”に！歌って！踊って！速演芸会

ス・ナ・ツ・ブ
あんなこと・こんなこと



10月17日「カンボジア民族舞踊団」の子供達が来訪され、民族舞踊をご披露いただきました。ありがとうございました。



11月9日 夜間総合防災訓練を実施。
緊急非常召集訓練、避難誘導訓練、救護訓練



もしもの時に備えて、緊縛感溢れる訓練を実施しました。



11月15日 沓見小学校児童の皆さんの“友愛訪問”をいただきました。
“歌”に“ゲーム”に楽しいひとときでした、ありがとうございました。



女子児童のインタビューを受ける入居者の皆さん
“私たちの歌はいかがでしたか”！！



11月23日「溪山荘家族の会」の研修旅行を実施しました。
三重県津市の「美里ヒルズ」を閉前にて、記念写真



12月3日 東郷地区子供会の友愛訪問をいただき、“お餅”をいただきました。ありがとうございました。



12月18日「福井県厚生年金受給者協会敦賀支部」の皆さんが来訪され、車イスをご寄付いただきました。ありがとうございました。

高齢者とケア

オムツゼロ作戦での学び ～排泄ケアから導き出される「その人らしさ」～

介護職員主任 常田 茂希

溪山荘でオムツゼロ作戦に取り組み、約2年が過ぎました。取り組み当初は、24時間オムツ使用者の割合が、ご利用者全体の50%を超えている状況でしたが、現在は15%（全国平均は60～70%）にまでになりました。理論的にオムツを外すための手法（排泄の7原則に基いた手法）について職員研修を重ね、専門職としての知識・技術の向上を図りながらも、「オムツの中で排便をする事がどんなに苦痛だろうか」「オムツをあてることがどんなにひどいことか」など私たち介護職の基本である、ご利用者の方々の立場になった気持ちを大切にしながら実践し、現在に至っております。

今日までの取り組みの中で多くのご利用者の方々のオムツが外れていきましたが、オムツが外れる過程の中で驚か

されることが多々あります。ご利用者の方々が皆さん元気になられていくのです。例えば、「立位がとれるようになった」「発語が多くなってきた」など身体的な潜在能力を発揮されたり、「バイキングでは自分でメニューを選択される」「意思伝達が積極的になられた」と自発性が顕著になられたり様々な変化（成果）ができました。これらのことから、生活に自立されていく事こそが、その人らしく生活できること、つまり“その人らしさ”というところにたどり着くのではないのでしょうか。

その人らしく生活して頂く、その人らしさとは何かということに悩み、いつの間にか介護者側の思いつきや先入観、介護者個々の固定観念でケアを進めていることもありましたが、オムツゼロ作戦を通して“その人らしさ”というものはご利用者の方ご本人が答えを持たれているという当たり前のことに気付かされました。そしてその答えとなる“その人らしさ”を導き出していく我々の介護力こそが、最も重要な介護の専門性の一つだと私は考えます。今後においても、ご利用者の方々がその人らしく快適に生活を送って頂けるように、また全てのご利用者の方々がオムツのない当たり前の生活を送って頂けるように努めてまいります。

デイサービスセンタースナック



10月19日・20日
「たけふ菊人形」を見物



見事な菊の前で、ハイ 記念写真 皆さん“菊”に負けませんヨ！！



“カゴメ・カゴメ”うしろの正面だあれ！！

11月16日・17日
「懐かしのお遊び会」を開催



“通りゃんせ・通りゃんせ”ここはどここの細道じゃ！！



クリスマスソングの演奏“ジングルベル・ジングルベル・鈴が鳴る”

12月21日・22日
「クリスマス会」を開催



サンタクロースの登場 “楽しいプレゼントの交換”

情報公開について

- 溪山荘におきましては、入居者・通所者の方々の申し出（苦情・要望・意見・相談等）につきましては、誠意をもって話し合い、解決に努めています。また、相談等の内容については匿名にて情報公開いたします。詳しいことにつきましては、当事務所までお申し出下さい。
- 事業計画・財務内容等につきましては、閲覧が可能となっております。
- 見学・訪問等を希望される方は、いつでもご連絡下さい。

「溪山荘」相談・苦情等件数（平成18年10月から12月まで）

- ・特別養護老人ホーム……………なし
- ・ショートステイ……………なし
- ・ディサービス……………なし
- ・居宅介護支援事業所……………なし

ご協力ありがとうございました。18年10月1日～12月31日(敬称略)

ボランティア

睦 会……………	おむつ・洗濯物たため	13回
栄光ボランティア……………	”	6回
敦賀市民生児童委員協議会連合会……………	”	2回
松原・西浦地区民生児童委員……………	”	1回
中郷・愛発地区民生児童委員……………	清掃・草刈奉仕	1回
敦賀市婦人児童福祉協議会……………	おむつ・洗濯物たため	6回
退職教職員会敦賀支部……………	おむつ・洗濯物たため 囲碁ボランティア	7回
太陽の家利用者……………	おむつ・洗濯物たため	3回
働日本3B体操協会関西地区……………	3 B 体 操	3回
若ふじ会……………	踊り指導	6回
平松佳那子(曙町)……………	おむつ・洗濯物たため	3回
岸本 幸子(清水町2)……………	”	3回
清水 静子(元町)……………	”	2回
山本 聡(新和町2)……………	囲碁ボランティア	12回
神田美容……………	美 容	3回
寺井理容……………	理 容	3回

寄付金品

・おおい町 中山 達巳	・泉ヶ丘 松村 道代
・神楽町2 高井 豊治	・昭和町1 若松 道夫
・津内町2 河端日出男	・白銀町 井加田與吉
・野 坂 武長美恵子	・平和町 川合 盛治
・金 山 籠 忠弘	・曙 町 平松佳那子
・美浜町 菅原 幸子	・白銀町 土 森 理 事
・山 泉 中谷 幸枝	・敦賀市婦人児童福祉協議会
・松原町 田中 啓子	・敦賀市人権擁護委員
・阿 曾 石山 七郎	・鋳物師町 合田 公子
・金 山 籠 梅代	・松原町 高木 葉 局
・武蔵野市 澤田 登	・開 町 嶺南自動車株
・櫛川町2 清水多都枝	・古田刈 竹本 食品
・白山市 石高 松雄	・松原町 鈴木 芳子
・清水町2 森下 政男	・結城町 鈴木 源治
・相生町 田村 寿子	・横 浜 水上ささの
・呉竹町1 橋本喜美枝	・駄 口 篠原はな子
・昭和町 村井まゆみ	・大比田 水谷 巽
・桜ヶ丘 藤本 シサ	・呉竹町1 刀根カズエ
・港 町 檀野 進一	・藤ヶ丘 奥田 耕三
・松原町 山本紀代美	・元 町 若 ぶ じ 会
・清水町2 岸本 溢恵	・大比田 右幸与志を
・吹田市 長谷川 克	・福井県厚生年金受給者協会敦賀支部
・櫛 林 宇野 義隆	・東郷地区子供会

ありがとう ございました



編集後記

あけましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、皆様とともにお慶び申し上げます。
さて、今年は“亥”年です。猪は目的に向かってまっしぐらに走ります、と共に1キロ先のささの葉のふれあう音も聞き分ける繊細さを兼ね備えていると言われております。
「猪突猛進」“大胆にして繊細” 溪山荘職員一同、新しい年も亥年にふさわしく、高齢者福祉の一翼を担い、誇りを胸に“前進”いたします。本年もどうぞよろしく願いたします。

時節柄、ご身体どうぞご自愛下さいませ。

編集委員 中川 諦

来訪・交流

10月17日	カンボジア民族舞踊団	12名	友愛訪問
11月15日	杳見小学校	21名	友愛訪問
11月 6日	アイビー医療福祉専門学校生	3名	介護実習
～24日			
12月 3日	東郷地区子供会	8名	友愛訪問
12月17日	かえるの子会・港町44丁目バンド	16名	友愛訪問
12月18日	福井県厚生年金受給者協会敦賀支部	3名	車イス寄贈